

# 福井県ワクワクチャレンジプランコンテスト2024 採択プラン

☆20万円コース(応募8件、採択7件)

8月5日(月)動画審査会にて決定

No.	採択額	プラン名	プラン概要	応募者名
1	20万円	おにぎりフェス	こどもたちが植え、刈り取ったお米(越前荘園米)の一部を使用しておにぎりを作る。おにぎりの具のアイデアはこどもたちからも募集し、それを公民館祭りで配布。おいしかった具はどれかを投票してもらい1位を決める。	かみもんLab. 代表 藤本 依里
2	20万円	子どもの社会での学びの場	子どもの社会での学びの場として、①「脳科学と子どもの発達・成長」、②「親子 法知識教室」の二つの講演と学びの場を企画、提供する。	NPO Happy Smile 代表 土橋 圭子
3	20万円	オリジナルボードゲーム ~つるが、発見!観光地巡り~(仮)の制作	「北陸新幹線」と「敦賀」を舞台とした、観光がテーマのオリジナルボードゲームを制作。 ゲームを通じて敦賀市内の児童・生徒を中心に、楽しみながら敦賀の良さ(観光資源・歴史遺産・寺社仏閣・自然・名産品・アクティビティ・二次交通等)を周知・教育。	大石 修平
4	20万円	一人ひとりの輝きを福井の力に ~聴いて、知って、寄りそって、地域を創る傾聴ねっと~	高齢者の不安や悩みに寄りそう傾聴活動を組織化する。 傾聴者は、子どもから元気な高齢者まで幅広い世代が担い、事前に傾聴の基本を学ぶものとする。 傾聴する中で見つけた高齢者の強みを、地域で必要とする人につないでいくことで、地域の活性化にも寄与する。	りたねっと♡ 代表 下島 礼子
5	20万円	好きな色でさをり織りを楽しむ 地域交流の場「よりどりみどり」	「さをり織り」という、誰でも、初めてでも、手織り作品づくりを楽しめる体験型イベントショップの実施。障がいのある人とそのケアラーが運営。世界各地に伝わる「さをり」体験を通じて、新たな交流の機会が生まれる場を創出。	よりどりみどり 代表 小木 美行
6	20万円	自然栽培・オーガニックフェア	越前市において、子育て世代の親子をターゲットに、未来のこどもたちに、豊かな食と農をつなげ、健康で、安全で安心して住み続けられる地域づくりのため、農業を身近に感じられる「食農教育の場」として、自然栽培・オーガニックフェアを開催。	自然栽培・オーガニックフェア実行委員会 代表 伊藤 俊也
7	20万円	道の駅販売プロジェクト	長年愛されていた地元の鮮魚店の味再来!!干物などを道の駅(はまびより)で数日間販売する。	石丸 あいり

☆50万円コース(応募11件、採択4件)

9月1日(日)公開プレゼンテーション審査会にて決定

No.	採択額	プラン名	プラン概要	応募者名
1	50万円	福井サイバー化プロジェクト	多くの観光客に福井を訪れてもらうため、福井県の街並みをメタバース空間に再現し、その中で福井県縁の歴史人物をキャラクターとして登場させ、教育要素と福井県の魅力を盛り込んだタスクをこなすゲームを開発する。	福井サイバー化プロジェクト 代表 熊野 健太 (高校生)
2	50万円	ものづくりでまちづくり、都市をDIYする	ストリートファニチャーをはじめとした若者が作りたいものを作る「まちの工房」を運営し、ものづくりを通じたコミュニティを形成する。制作物をまちなかの公共空間やイベント会場などに設置し都市をクリエイティブにする。	カセット 代表 吉野 壮馬
3	50万円	地域で作る小さな科学館	NPOふくい科学学園が開発してきた科学実験のノウハウや実験装置を地域の公民館等に提供し、“小さな科学館”のモデルケースを県内5か所に作る。特に、雪の結晶や草花・昆虫の顕微鏡写真を撮影できる環境を整備。また、合同観察会や合同写真展示会等を開催し、地域間の交流を図る。	NPOふくい科学学園 代表 香川 喜一郎
4	50万円	和楽器三重奏で街を元気に！	現在、金津祭りでの演奏を中心に活動している金津祭り囃子保存会の取組みについて、市外の祭りをはじめ、各種イベントや福祉施設等での演奏会の開催など活動の場を広げると共に、より多くの若い世代に和楽器にふれてもらい、もってあわら市の活性化につなげていく。	金津祭囃子保存会 代表 佐々木 誠三

☆100万円コース(応募21件、採択5件)

8月31日(土)公開プレゼンテーション審査会にて決定

No.	採択額	プラン名	プラン概要	応募者名
1	100万円	ままのおうちプロジェクト	産前産後のお母さんたちが心身ともにゆっくりできる場所を提供するために、「宿泊型産後ケアイベント」の開催を通じて、福井県に産後ケアホテルを建設するにあたっての価格・サービスの検証。	ままのおうちLaLa 代表 山口 瑞恵
2	100万円	FUKUI FREESTYLE TO B	アーバンスポーツの1つである、フリースタイルフットボールの国際大会の開催を目指す。カルチャーの理想像「To - Be」を目指し、「BALL・BODY」を駆使する人間たちが創り上げる北陸史上初のフリースタイルフットボール・コンペティションとして、福井から全国・世界に向けて発信するプロジェクト。	福井県フリースタイル フットボール協会 代表 吉田 伊吹
3	100万円	小浜市水族館計画	空き施設を改修して水槽を設置し、水族館として運営。学生が講義や研究で得た知識や技術を活用し、水槽管理・展示レイアウトを行い、小浜市に学生が地域活動を行う拠点となる水槽コミュニティスペースを設立。	眞壁 喜一郎
4	100万円	逃げ道を攻略せよ～福井逃げ地図キャラバン～	地域で地域の防災を考えるワークショップ「逃げ地図®」を福井県内に広める。地域内の顔の見えるコミュニケーションで災害に対応していく基盤を作るために、県内各所で「逃げ地図®」ワークショップを開催し、福井県内にワークショップを実施できる資格「逃げ地図士」を育成、地域や特性に応じたワークショップを開催できる手法を確立する。	ふくい逃げ地図研究会 代表 佐々木 千鶴
5	60万円	幸せと健康の自分ごと化で 福井県の幸福実感度を高めたい!	「心身ともに健やかに働くためのワークショップ」と「ウェルビーイングツアー」で福井で働く人の幸福実感度を高める。①県内の企業や団体に向けて伴奏支援型のサポートワークショップ実施②主に県外の方々へ、養生を切り口にした福井県で過ごす心地良さを感じられるウェルビーイングツアーを提供	養生デザイン 代表 山中 雄大

☆300万円コース(応募5件、採択1件)

9月1日(日)公開プレゼンテーション審査会にて決定

No.	採択額	プラン名	プラン概要	応募者名
1	300万円	ふくい山道トレイル 元気プロジェクト	耕作放棄地を整備して、マウンテンバイクの練習場となる「スキルアップパーク」を造成。スキルアップパークにてマウンテンバイクの基礎的なスキルを習得することで、トレイルコースを安全に走行できるようになる他、普段から乗車する自転車の安全技術の向上にもつなげる。	一般社団法人こしのくに里山再生の会 代表 松平 成史